

# Acanthus

金沢大学広報誌 | アカンス

【特集】金沢大学の国際化 P.2 / 学生インタビュー P.13 / 【連載】  
図書館へ行く② P.14 / 金沢大学創基150年 P.16 / 金沢大学  
校友会・金沢大学基金 P.18 / サークル紹介 P.19 / ニュース  
& トピックス P.20 / DATA NOTE P.22 / イベントカレンダー  
P.23 / ぶらりキャンパスめぐり P.24

特集

## 金沢大学の国際化



No. 25



# 金沢大学の国際化

特集

世界と日本の持続的な発展と平和に貢献すべく、  
人材育成・研究・地域貢献において活動を広げる  
金沢大学の国際化への取り組みを紹介します。



対談

## グローバルに活躍できる 人材の育成

### グローバル人材育成のための 環境作り

**山崎** 2008年に就任した中村信一学長は大学の運営方針の一つに大学の国際化の推進を提え、その第一段階として「東アジアの知の拠点」をめざすとなりました。当時、本学では年間約350人の留学生を受け入れていましたが、学長のもとに国際化に向けての全学的取り組みが始まり、今では東アジアを中心に留学生は500人を超えるまでになりました。将来的には千人に増やす構想を打ち立てています。

**中村** 2008年、政府は日本への留学生を20年までに30万人に増やす計画を打ち出しました。政府の狙いは、日本の18歳人口が減少する中、

いかに経済を拡大させていくか。グローバル化する世界経済の中で、日本の将来を見据えるという国家の強い意志があったように思います。

**山崎** 留学生がある程度の比率でキャンパスにいれば、自然とインターナショナルな教育環境になります。「いまの若者は海外に出たがらない」とよく言われますが、こうした日本人学生に刺激を与え、グローバル社会に適応できる人材を育成す

ることが大学の役割でしょうね。

### 世界各国の約170機関との 交流協定

**山崎** 優れた留学生に来てもらうためには、大学が留学生を惹きつける魅力を持つていることが大切です。大学の魅力とは、研究分野が充実していること、留学しやすい環境が整っていることなどではないでしょうか。

本学は世界各国の大学など約170機関と交流協定を締結しており、学生交流の覚書を交わした協定校では授業料・入学金が免除になるなど

中村 慎一 理事・山崎 光悦 理事  
(教育担当) (研究・国際担当)

## CONTENTS

- P 3 対談  
「グローバルに活躍できる人材の育成」
- P 7 金沢から世界へ、世界から金沢へ
- P10 世界がフィールドの専門教育と研究
- P12 データで見る金沢大学の国際交流

### The Globalization of Kanazawa University

An introduction to the steps taken to globalize Kanazawa University, a university that is expanding its activities in personnel training, research, and regional services in order to contribute to sustainable development and peace in Japan and the world.





“ 留学生が  
キャンパスにいれば、  
自然とインターナショナルな  
環境になる ”

山崎 光悦 理事

Vice President YAMAZAKI, Koetsu

"It is also the role of the University to nurture people who can adapt to global society. Having a lot of international students on campus will naturally create an international environment and stimulate Japanese students."

うした地域の力を借りられる点も本学ならではの魅力と言えるでしょう。  
**中村** 「東アジアの知の拠点」をめざす本学としては、重点研究プログラムや研究域内センターの研究に代表される「金沢大学でないと研究できない」、あるいは「金沢に行けば最先端の教育が受けられる」という得意分野を一つでも増やしていくことも重要です。

#### 留学をためらう日本人学生

**中村** その一方で、日本人学生がな

**山崎** 精神的に豊かになることは大切です。しかし、日本人学生はいささかハングリー精神に欠ける一面があるかもしれません。どこに就職するにしても生活に困ることはないし、テレビやインターネットを見れば大概のことが疑似体験できてしまう。時間の感覚にしても、留学生とは大きく違うようです。たとえば中国人留学生が「1年間でこれを勉強しよう」と考えたすると、日本人学生は「卒業までに何とかしなければいかな」という感覚ではないでしょうか。

#### 第一歩を踏み出すために

**中村** 私は研究分野の関係で中国人との付き合いがあるのですが、彼らは中国が諸外国に比べ、教育面で大変遅れているというコンプレックスを持っています。だから留学したいと考える。一方、日本では、外務省



の事務職員でさえ外国に行きたがらないという話を聞くほどです。  
知らないから怖いということもあると思うんですね。最初の一步が踏み出せないから、いつまで経っても出たがらない。だからこそ日本人学生は一回、海外に出る必要があるんです。行ってみれば相手も同じ人間だということが分かるし、面白いこともたくさんあるでしょう。尻込みする学生の背中を押してあげることも大学の大切な役割だと思います。

それから、北陸銀行との協定で、日本人学生10名を中国にトレニー※団として派遣していますが、毎年20〜50名の希望者がいると聞きます。留学したくてもチャンスがないまま卒業してしまう学生も結構いるはずなんです。

**山崎** 本学では5億円の基金募集



を並行して学び、3年次から本学に編入して卒業できるツィニング・プログラムも導入しています。  
**人文系分野での貢献**  
**山崎** 文化資源への取り組みも金沢大学らしい研究分野に挙げられます。「文化資源マネージャー養成プログラム」は、2012年度に文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに採択されています。世界各地の歴史、文化遺産を後世に残していくという研究で、豊かな伝統文化を継承してきた金沢市、石川県に立地する本学ならではのものと言えるでしょう。このプログラムでは、交流を積み上げてきたアジア4大学からの留学生と日本人学生がチームを組んで世界と日本を行き来し、文化資源をマネジメントできる

人材を育成していきます。  
**中村** 経済発展を遂げた日本はアジアの国々のなかで先輩格にあたりますが、経済的に得たものがある一方、文化資源など失ったものもあります。それと同じことがアジア諸国で起こっており、伝統文化を残すノウハウを持った日本人が教えられることはたくさんあります。人文系は実学から離れた学問と考えられがちですが、アジア諸国で文化資源を守る専門家を養成することは、医師や土木の専門家などを養成するのと同じように、大きな貢献につながります。  
**金沢で学ぶメリット**  
**山崎** 大学院の学生であれば生活に必要な「サバイバル日本語」、つまり最低限の日本語ができればよいのですが、学士課程では先生が話す日本語をある程度は理解しないと課題もこなせないし、単位も取れません。そのため、本学では留学生向けの日本語教育プログラムも充実させています。  
実はいま、留学生の多くが日本での就職を希望しています。特に日本企業が多く進出している東南アジアの学生は、将来、自国に戻ることを視野に入れて日本企業に就職しようと考えているんですね。本学の日本語教育プログラムには「ビジネス日本語」クラスを設けているほか、就職支援に関しては日本人学生と同じように面接の練習にも力を入れていきます。本学と産業界が一体となつて

留学生への日本語教育から専門教育、就職支援まで行う人材育成プログラム「アジア人材育成プロジェクト」は取り組みの一つです。  
また昨年、財団法人石川県国際交流協会の設立20周年を記念して「いしかわ同窓会シンポジウム」が開催され、本学を卒業した留学生が数十名、自費で参加していました。最年長は50代半ばで、留学時に世話になった「日本のお父さん、お母さん」に会いたい」と来日したんです。東京などの都会で留学した学生はあまりホームステイをしませんから、こ

“ 最初の一步が  
踏み出せない学生の  
背中を押してあげることも  
大学の役割 ”

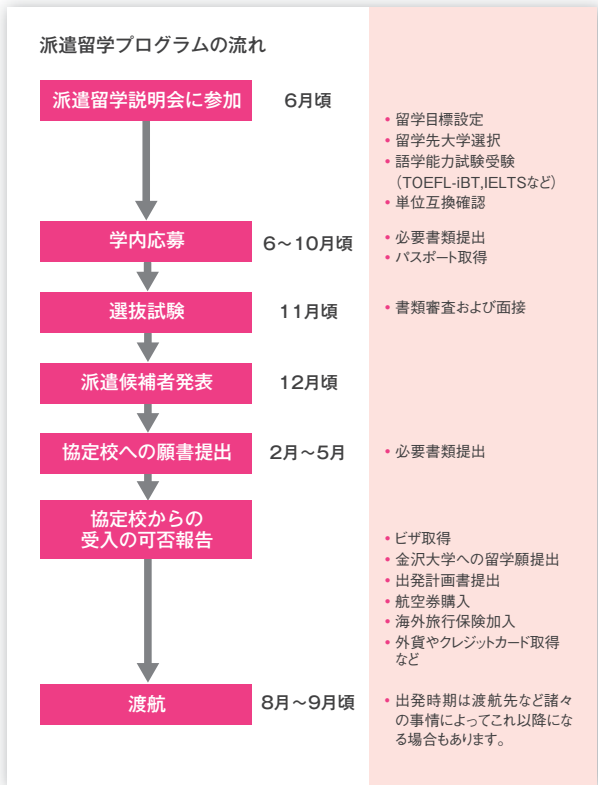
中村 慎一 理事

Vice President NAKAMURA, Shin-ichi

"People can't take that first step because they have no knowledge of other countries. If they go abroad even once, they will realize that there are a lot of fun things to see, do, and learn. I believe that providing students with a gentle push is also a role that the University should play."







### Sending Students from Kanazawa to the World, and from the World to Kanazawa Dispatch Study Abroad

Kanazawa University implements a dispatch study abroad program to make it easier for our students to study abroad. The program dispatches students for a maximum of one year to one of over 100 schools with which we have agreements, and the student is not responsible for any tuition while abroad. While the student is abroad, he or she remains enrolled in Kanazawa University and credits accumulated while abroad can be included as part of the credits required to graduate from Kanazawa University.

派遣留学プログラムについて

**国際機構支援室 TEL (076) 264-6193**  
E-mail: ryukou@adm.kanazawa-u.ac.jp  
http://iso.ge.kanazawa-u.ac.jp/

### 在学生インタビュー

#### いろんな国の若者の視点を 知るきっかけに

リトアニアのビリニウス大学に留学しました。派遣留学プログラムへの応募には遅れてしまったのですが、どうしても2年生のうちに留学したかったので先生方に推薦状を書いてもらうことに。学内ポータルサイトで政府奨学金の情報を集めたり、大学選びから手続きまで、一人で取り組んだことが自信になりました。

ずっと金沢にいる私にとって、世界をこの目で見ることは大きな成果でした。知り合いのいない土地で、日本文化サークルやサルサ教室に通って友だちを作ったこともよい経験です。

帰国後は国際通貨基金のエッセイコンテスト※に挑戦しました。リトアニアでの留学に加え、米・英国での研修の経験から、いろんな国の若者の

視点を含めて書くことができました。それぞれの国での経験を強みに、国際的な仕事に就きたいと考えています。

※テーマは「若者の視点で考える世界経済およびIMFの役割」。国内外から96本が寄せられ、介田さんは最優秀者に選ばれた。



IMF年次総会に参加

留学先: ビリニウス大学(リトアニア)  
滞在期間: 6ヶ月  
留学費用: (自己負担) 航空運賃(往復) 約15万円, 保険料 約8万円 (奨学金) 約40万円  
(授業料は免除。アパート 1万7000円/月, パス 800円/月)

### 金大の国際化

ツイニング・プログラム ※ ベトナム・ハノイ貿易大学、ホーチミン市人文社会科学大学、韓国・釜慶大学の学生が金沢大学に3年次編入し、卒業する制度です。

### 派遣留学

#### 海外の協定校と連携して 留学をサポート

金沢大学は大学間・部局間を合わせ、167機関と交流協定を締結しています(2013年1月31日現在)。このうち、100以上の機関と「学生交流の覚書」を交わし、互いに学生を派遣することで受け入れ

学生の授業料を免除する、派遣留学プログラムを実施しています。授業料免除のほか、寮の確保など留学しやすい環境を整えたもので、一般に交換留学と呼ばれる制度です。このプログラムでは、大学間交流協定校への留学を希望する場合、本学の正規学生であれば誰でも応募することができ、部局間交流協定校の場合は、当該部局に所属している学生のみが応募できます。

グローバルな人材の育成のため、金沢大学では学生の送り出しや受け入れを推進し、多種多様な支援や制度を実施しています。

## 金沢から世界へ、世界から金沢へ

特集  
金沢大学の国際化



山崎 「日本の文化を知らない」と、海外に行っても日本のことを語れない。ましてや金沢から行くのだから、日本の伝統文化のことをよく学んでおきなさい」と、よく学生に話しています。どれほど外国語が堪能でも、知らないことは話せませんから。

中村 最近、日本と中国の関係はや

山崎 いまの学生、特に文系では3年生後半ともなると就職活動に戦々恐々とし、3カ月、半年も留学すれば、みんなから遅れを取るという意識が非常に強い。そう考えると、1、2年生の早い時期に留学できると良いのかもしれませんが。私は、1年間留学することで仮に卒業までに5年かかって、一生の財産になることを思えば大きな問題ではないと思

### 企業が求める人材

(創基150年記念留学生支援キャンペーン 寄附募集)を新たに始め、留学を促進する取り組みを行っています。海外に留学する日本人学生、外国人留学生それぞれ180人への資金援助として、物価を考慮し、日本人学生には1人あたり年額約10万円、外国人留学生には年額約18万円を支給しようというものです。これなどはまさに「背中を押す」試みでしょう。



中村 確かに、「留学はデメリット」と考えがちですね。しかし、留学することで遅れを取ることはありません。実際に、企業でも留学経験を持つ学生を欲していますね。

2008年度に学域学類制が始まり、積極的に留学を推奨する国際学類が設けられました。いま、国際学類の学生は次々と大手企業に就職が決まっているんですよ。留学しても損をすることはないと、大学からアピールする必要がありますね。

山崎 これまで述べてきたように、派遣する日本人学生や留学生を増やすためのさまざまな環境整備を行っています。今後は英語による授業を推進するために教員のトレーニングを充実させるとともに、日本人学生と留学生が一緒に学ぶジョイントクラスをもっと増やしていきたいと考えています。100人中、留学生が2、3人ではそれほど影響はないでしょうが、1、2割になれば確実に潮流ができます。日本人学生と留学生が切磋琢磨する環境を構築していきたいですね。

※ 研修生

### Developing Globally Active Personnel

#### Developing global personnel

In 2008, for the purpose of internationalization, Kanazawa University established the goal of increasing the annual acceptance of approximately 350 international students to 1,000 by 2020. The aim is to nurture individuals with international perspectives and sensibilities, as well as communication skills through the interaction between international students and Japanese students.

#### Research that is only possible at Kanazawa University

One of the appealing factors that draws international students to a university is the extensiveness of its research fields. The integration of cultural resources is one of the research fields indicative of Kanazawa University. The Cultural Resources Manager Program, a program that develops people who are able to consider the succession of culture around the world and consider how to use and manage them, is a program iconic of Kanazawa, which treasures its traditional culture.

#### An environment that is friendly to international students

Kanazawa University currently has exchange agreements with approximately 170 foreign universities and other organizations. The university has created an environment that is friendly to international students by implementing double-degree programs, which allow students to earn degrees at both Kanazawa University and their home university, as well as twinning programs, which allow students to transfer to Kanazawa University from a partner university.

#### Support for students going abroad

Studying abroad is also an enormous opportunity for Japanese students. The opportunity to come into contact with different and varied ways of thinking and experiencing the culture of other countries is sure to be priceless. Kanazawa University offers extensive support for students wishing to study abroad through financial support and other means.

#### Creating an environment of friendly competition

Kanazawa University will continue to increase the number of joint classes where Japanese and international students can learn together, as well as the number of classes conducted in English. If an international learning environment where students can apply themselves is created, Japanese students will also be stimulated.





## 学生留学生宿舍「先魁」

### 人材育成の新たな拠点

2012年10月、角間キャンパスに日本人学生と留学生の8人が共同生活するシェアハウス13ユニット(2階建て居住棟が5棟)がオープンしました。また、隣には交流ホールも整備しています。すでに学生たちが新しいかたちの生活を始めています。



## いしかわ金沢学

### 地域住民も一緒に

金沢で受け継がれてきた有形・無形の文化財を教材として、講義と体験を通して学ぶ、文化体験学習講座です。金沢の魅力を国内外に発信し、地域の伝統文化の活性化に寄与することをめざしたもので、教職員や地域住民も参加することができます。



**日本語習得と金沢ならではの文化体験**

金沢大学では、交流協定校を含め世界各国から留学してくる学生のため、本人のレベルや状況に合わせて、日本語習得や文化体験のためのプログラムを多数用意しています。

総合日本語プログラムでは、留学生が習熟度に合わせて「読む・書く・話す・聞く」の四つの技能を伸ばし、日常生活や研究に必要な日本語を身につけることができます。

また、本学の日本人学生と留学生と一緒に学ぶ「日本文化・社会体験プログラム」では、武道、茶道や金沢では加賀宝生として知られる能楽、大樋焼に代表される焼き物などを体験することができます。

いずれも金沢という歴史文化都市

### 全留学生向けプログラム

名 称	内 容	期 間
総合日本語プログラム	金沢大学に在籍する留学生在がレベル別に日本語能力を伸ばす	前期・後期
日本文化・社会体験プログラム	日本の伝統文化、現代社会を体験型授業で学ぶ	前期・後期

※このほか、予備教育コース、短期留学プログラムがあります



### Programs for International Students

Kanazawa University offers numerous programs to help accepted students learn Japanese and to experience Japanese culture, based on the academic level and status of the student. All programs utilize Kanazawa's location as a historical city, making it extremely appealing for international students as well as Kanazawa University students who interact with international students.

### 留学生向けのプログラムについて

**国際機構留学生センター**  
<http://isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/>

## 留学生を対象とするプログラム

**世界経済を体で感じ、国際感覚を養う**

北陸銀行との包括的連携協定に基づき、学生10名、教職員3名を中国でのキャリア研修に派遣しています。

これは学生の国際的な視野を広げ、国際感覚を養うことを目的とするもので、選考を経て決定した学生らは中国の主な一都市(2009、12年度は上海、10、11年度は大連)を訪れます。現地に進出している北陸地方の企業や法人事務所、ものづ

### Overseas Career Training

With overseas career training, the student visits Shanghai or Dalian, China, with support from local banks in Kanazawa. The students will visit the offices of companies from the Hokuriku region that have expanded into China. By seeing the manufacturing process on site, hearing about the current state of the economy, and interacting with students at partner schools, they will be able to deepen their understanding of China.

### 海外キャリア研修について

**学生支援サイトトレーニー派遣**  
<http://ghp.adm.kanazawa-u.ac.jp/archives/3338.html>



## 海外キャリア研修

くりの現場を見て、経済状況について聞き、現地の大学生との交流を行うことで学生間の価値観、向上心や目的意識などの違いを体感し、中国に対する理解を深めます。

**海外での履習が単位化できる語学研修**

金沢大学では、大学主催の海外語学研修も実施し、これを共通教育科目※の「英語Ⅱ」または専門科目の「異文化体験」などとして単位化しています。

例えば、短期語学研修では、夏期または春期に3～5週間でホームステイや寮住まいをしながら、研修先大学で英語の授業を受けたり、その国の文化を体験したりします。研修先は、アメリカのハワイ大学やワシントン州立大学、カナダのユークン・カレッジ、イギリスのエジンバラ大学やケンブリッジ大学、オース



### Overseas Foreign Language Training

Kanazawa University also offers a university sponsored training program. In the foreign language training program, students can choose a training location in either the U.S., the U.K., Australia, Germany, France, or China. Because the program is shorter than the regular study abroad program, they can participate without hesitation or worry.

### 海外語学研修について

**外国語教育研究センター**  
<http://fliww.ge.kanazawa-u.ac.jp/>

どの大学に行く場合でも、本学での危機管理などを含む事前学習や成果発表を含む事後学習とセットになっています。このような短い研修で海外の雰囲気を感じてから、長期の留学に挑戦するのもよいでしょう。

※金沢大学における教養的な科目

## 卒業生インタビュー



ノバルティスファーマ株式会社  
取締役 開発本部長  
**廣瀬 徹さん**  
HIROSE Tohru

留 学 先: パターソンがん研究所(イギリス)  
滞在期間: 1年6ヶ月

### 自分の考えを持ち、行動した経験が役に立つ

留学先は英国パターソンがん研究所でした。金沢大学薬学部(現在の薬学類・創薬科学類)と大学院自然科学研究科で在籍した研究室の二階堂教授にご紹介いただきました。先生も留学した研究所で、多くの人が行く北米ではなく欧州に留学したいと考えていた私には、この紹介は大変ありがたいものでした。

留学先に当時在籍していた日本人は私一人で、渡英直後は特に日常英語が分からず、どう話そうか夢に見るほどでしたが、勇気を出して話しかけることでコミュニケーションが生まれ、公私のネットワークが広がり、自分がやりたい研究テーマ、研究室を探し出すことができました。

海外に出て、また海外の仲間と働いて感じるの

は、英会話だけでなく、政治や文化、好きな食べ物やスポーツ選手の話まで、自分の考えを持つことの大切さです。常に自分の考えを持つよう心がけることで、異なる文化背景や意見を持つ人と内容のある話ができるようになると思います。

現在はノバルティスグループ※の日本の開発部門長を務めています。従来日本では新薬の承認が海外から数年遅れるようなことが多くありましたが、革新的な新薬を海外と同時に日本の患者さんに届けられるよう情熱を持って取り組んでいます。グローバルな企業・組織で仕事をする上で、留学中に培った、「自ら考え、動く」という経験が非常に役立っています。

※本社はスイス。140か国以上で製品を販売し、世界最大のビジネス誌「フォーチュン」で2年連続「最も尊敬される製薬会社」に選ばれた。

好きな英語は?

「Be careful but always optimistic!」

## 金大の国際化

**留学生宿舍** ※ 外国人学生・研究者のための宿舍などを整備し、キャンパス内では国際交流会館(78室)、学生留学生宿舍「先魁」(日本人分含めて104室)があります。

## 金大の国際化

**ダブル・ディグリー・プログラム** ※

北京師範、バンドン工科、ハノイ自然科学、チュロンコンの各大学と金沢大学の間で、院生が母校に在籍したまま提携校に入学し、双方で学位を得られる制度です。

## 留学生インタビュー

おり、雨が多いのが特徴です。ただ、気候や気温が上海と似ているのですぐに慣れました。コース修了後は日本で就職したいと思っているので、一所懸命日本語も勉強しています。

※腐植酸とも呼ばれ、動植物が土壌中の微生物の働きで分解される過程でできる



ボランティアで参加する日本語教育の模擬授業メンバーと(後列左から2人目が姚さん)

好きな日本語は? 「楽勝!」



# 世界がフィールドの専門教育と研究

専門教育や研究でも、世界を視野に入れた取り組みを行っています。  
特徴的なプログラムとこれを支えるセンターの活動を紹介します。

## 大学院人間社会環境研究科

### 文化資源マネージャー養成プログラム

#### 文部科学省の事業に採択

金沢大学では、優れた知識と実践力を持つグローバルな人材、国際的に通用する高度なコミュニケーション能力と交渉力を備えた人材の育成をめざしています。

この一翼を担うものとして、本学大学院人間社会環境研究科では、専門分野の枠を超え、博士課程前期・

後期一貫した学位プログラムを構築・展開する「平成24年度文部科学省博士課程教育リーディングプログラム」に採択され、「文化資源マネージャー養成プログラム」を開始しました。

このプログラムは、多様な文化の存在を尊重し、多文化共生の未来社会を築いていくため、地域の文化資源の世界的な活用を可能にする発掘・管理・提案能力を身につけた人材を育てていくものです。

#### 5カ国8名で1チーム

金沢市や石川県は、文化資源の継承・活用で世界的な取り組みを行っている地域です。金沢市はユネスコ創造都市ネットワーク登録都市であり、石川県の「能登の里山里海」は新潟県佐渡市「トキと共生する佐渡の里山」とともに、日本初となる世界農業遺産に認定されています。つまり、ごく身近なところから研修・調査を行うことが可能なのです。プログラムの特色は、日本人学生

#### プログラムを支える機関

海外	<ul style="list-style-type: none"><li>●中国・北京大学</li><li>●タイ・チェンマイ大学</li><li>●インドネシア・バンドン工科大学</li><li>●ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校</li></ul>
国内	<ul style="list-style-type: none"><li>●金沢市</li><li>●国立民族学博物館</li><li>●ユネスコ・アジア太平洋無形文化遺産研究センター</li></ul>
学内	<ul style="list-style-type: none"><li>●人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター</li></ul>

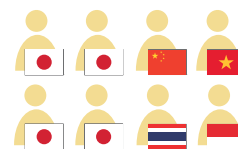
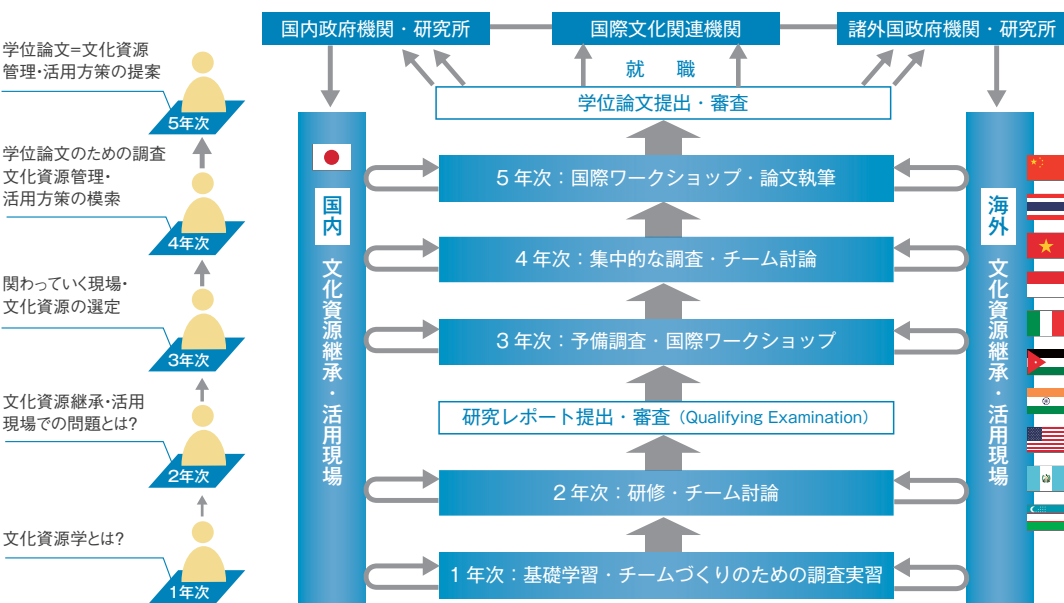
#### Specialized Education and Research on a Global Level Graduate School of Human and Socio-Environment Studies / Cultural Resources Manager Program

The Graduate School of Human and Socio-Environment Studies at Kanazawa University will start a Cultural Resources Manager Program in April 2013. The aim of this program is to train personnel who have the skills to utilize regional cultural resources on a global level, as well as to contribute to the creation of a multicultural society. Each team will consist of eight students, four Japanese students and one student each from Peking University, Chiang Mai University, Bandung Institute of Technology, and the Hanoi College of Vietnam State University. The teams will conduct research, studies and workshops both in Japan and abroad.

#### 文化資源マネージャー養成プログラム

[http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/cultural\\_resources/](http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/cultural_resources/)

#### 多文化共生のためのリーダー・ネットワーク形成へ



5カ国8名の1チームで切磋琢磨  
5年間月額14万5千円の奨励金、  
プログラムにかかる経費の支給もある

## 人間社会研究域附属

### 国際文化資源学研究センター

#### 世界各地の文化遺産を研究

大学院人間社会環境研究科の「文化資源マネージャー養成プログラム」を支えるのが国際文化資源学研究センターです。

このセンターは、世界各地で消滅の危機にひんしている有形・無形の文化遺産を、新たな価値を創造する「文化資源」ととらえ、総合的・多角的な研究と保護・活用を行っています。3部門に分かれており、有形文化資源については「形態文化資源部門」が、無形文化資源については「伝承文化資源部門」が調査・研究し、「文化資源情報部門」がそれら情報を収集・社会還元する手段や方法を検討・開発することを使命としています。

すでに「サンタ・クローチェ教会大礼拝堂壁画修復プロジェクト」



サンタ・クローチェ教会 (イタリア・フィレンツェ)

#### Institute of Human and Social Sciences / Center for Cultural Resource Studies

Center for Cultural Resource Studies, affiliated with the Institute of Human and Social Sciences, recognizes tangible and intangible cultural assets that are facing the risk of becoming extinct around the world as "cultural resources" that will create new values. The center engages in comprehensive and multifaceted research as well as conservation and development. The World Mixed Heritage Tikal Overall Project is one of the activities that the center is engaged in. As a representative of Japanese research organizations and under the direction and leadership of Professor Seiichi Nakamura, an authority on Mayan archaeology, the center will advance with surveys as well as research and education for the purposes of restoration, preservation, and utilization.

#### 人間社会研究域附属国際文化資源学研究センター

<http://crs.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

#### PICK UP!

### 世界複合遺産ティカル総合プロジェクト

ティカル国立公園はグアテマラ共和国の北部に位置する世界複合遺産です。ティカルは中米に広がるマヤ文明の遺跡群の一つで、紀元250～900年、古典期と呼ばれる時代にマヤ文明の中心にして最大の都市でした。

公園内には日本政府が建設し、グアテマラ政府に寄贈した「ティカル文化遺産保存研究センター」があります。金沢大学は2011年にグアテマラ文化スポーツ省文化自然遺産副省と交流協定を締結し、世界で唯一、センター内の一部スペースの独占使用を認可され、日本の研究機関の代表として活動しています。

マヤ考古学の権威である中村誠一教授の指揮のもと、ティカルにおいて、また2013年からは隣国ホンジュラス共和国の世界遺産・コパンのマヤ遺跡においても、発掘調査や修復、保存と活用のための研究と教育を進めています。



コパンでアメリカ人研究者に  
出土土器を説明  
撮影:五十嵐博行

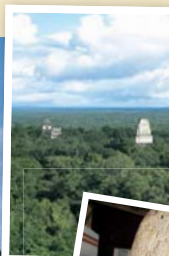


ティカルで協力隊員を指導

ジャングルにのぞく神殿



ティカル1号神殿



ティカルの石碑

#### 中村誠一先生に質問！

Q. 先生にとってのティカルの魅力とは？

A. 何といっても熱帯のジャングルが広がる生物多様性を保持した雄大な自然とそこにたたずむピラミッドのような古代建築群のコントラストです。

Q. プロジェクト名に「総合」とあるのはなぜですか？

A. ティカルは世界複合遺産であり、そこでの金沢大学の調査研究や人材育成を人文社会系に限るべきではないと考えるからです。

Q. 現在の調査状況を教えてください。

A. マヤ文明史の謎を解く鍵を握る「北のアクロポリス」と呼ばれる都市中核区域の予備調査や保存診断調査を行っています。



コパン遺跡発掘現場で

#### 金大の国際化

国際貢献への取り組み 国際共同事業として、カンボジア政府と連携したアンコール遺跡群での環境測定も目玉の一つです。ここでは2010年から学生のインターンシップも実施しています。

#### 金大の国際化

教職員向けの取り組み 教員対象の文・理系別の英語による教授法の研修や、職員対象の英語研修および海外グループ研修を実施し、国際化の基盤整備を進めています。



学生インタビュー

# Student Interview

生花店社長と学生、二足のわらじを履く記州さんは、夢を実現させるために金沢大学に入学した。目的を持って学ぶことについて聞いた。

地域創造学類 2年

## 記州 陽子 KISHU Yoko



「能登の榊」事業のために  
記州さんは生花店の仕事を通し、国産の榊が全国的に少なく、質の良い「能登の榊」も生産が落ちている現状を知った。榊は生産高が坪当たり米の3倍も見込め、軽作業のため、過疎・高齢化が進む能登に向いた産業であると考え、事業化すべく行動を起こすことを決めた。

しかし、経営者の立場で能登を回ってみたいところ、金沢大学の先生と一緒に説明した方が地域の人たちは真剣に話を聞いてくれることに気付いた。やはり金沢大学は北陸の最高学府だと実感し、人を説得するために「学」の必要性を感じた。

2008年、金沢大学の改組によって地域創造学類ができると、記州さんは「私のためにできた学類」と思ったという。自分の目的はここで実現できると確信し、入学の意思を固めた。周りの友人たちに「絶対入学する！」と宣言し、仕事をしながら毎日コツコツ、追い込み時期には寝る間も惜しんで勉強した。受験は得意教科に絞って、また、日本史概論を愛読書として読み込んだ。そして4度の挑戦の末、11年の春、晴れて金大生となった。入学式には、社員からお祝いに贈られたスーツを着て出席した。

人とのつながりで充実  
「毎日がすごく楽しい」と記州さんは笑顔を見せる。平日は午前6時半に花の仕入れを済ませてから登校

授業は全てが新鮮で面白く、学んだことを社会に生かすための仕組みが徐々に分かってきた。「次世代を

### 記州 陽子 さん プロフィール

金沢市出身。20代の頃から、読書で心に留まったことを簡潔にまとめて手帳に書き写している。座右の銘は『徒然草』の「一事を必ずなさんと思わば他の事破るるをいたむべからず、人のあざけりも恥ずべからず」。

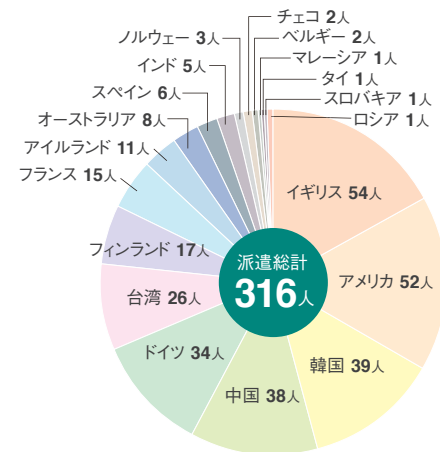


生花店社長として社会貢献活動も行う

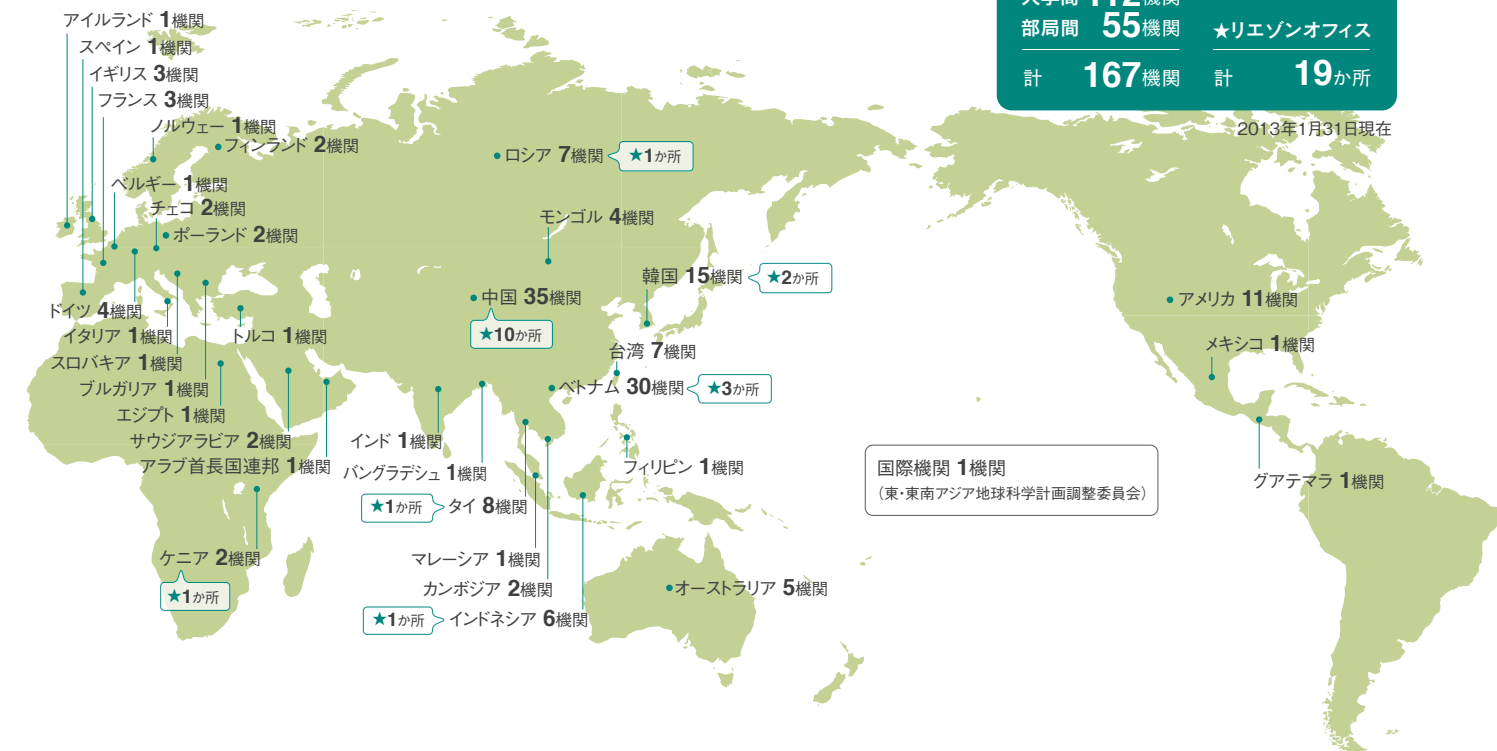
担う同級生たちが、これからの人生でさまざまな形で応用していくことを考えると、とても心強く感じる」と記州さんは話す。

学んだことをすぐにでも実践したいので、大学院に進学しない代わりに世の中の人を説得できる卒論を仕上げたいという。「事業化するには時間がかかる。早く金沢大学卒業の看板を背負って、『能登の榊』を産業として成り立たせたい」と力強く語ってくれた。

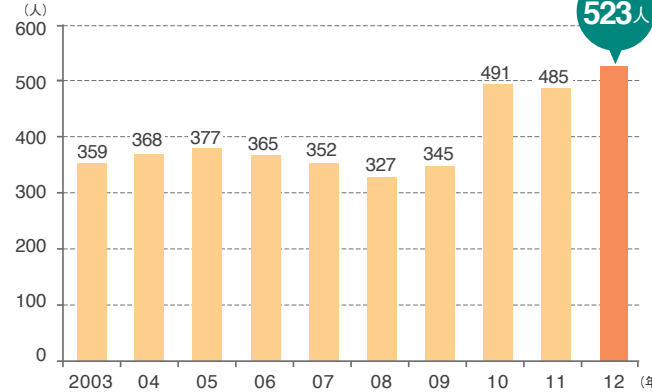
### 派遣留学生の留学先 ※過去10年間の(2003～12年)合計



### 交流協定機関マップ

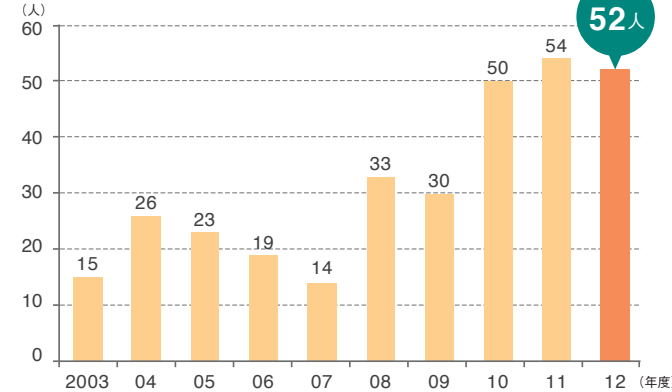


### 外国人留学生受入数



各年5月1日現在。2012年度は13年1月1日現在

### 派遣留学生数



金沢大学派遣留学制度の利用分のみ

### 金大の国際化

リエゾン・オフィス ※ 現地学生への情報提供、研究者や協定校との共同研究を支援する海外事務所です。



## 図書館へ行こう

## ② 図書館のサービス

図書館にどんなイメージを持ち、どのように利用していますか？  
社会の変化に伴い、図書館はどんどん進化しています。



## 資料(情報)を提供しています

図書館では、本や雑誌を読んだり、調べ物をしたり、映画などを鑑賞したり、それらを借りることができるように、資料(情報)を収集しています。現在では、冊子から電子媒体への移行が急速に進みつつあります。特に、大学の図書館では学術情報における電子化の割合が大きく、本学でも数多くの電子ジャーナル、電子書籍、各種データベースを提供しています。

また、本学の学術成果を世界中へ発信する取り組みも行っています。「金沢大学学術情報リポジトリ(KURA)」(<http://dspace.ikn.kanazawa-u.ac.jp/dspace/>)には、教員や学生による論文など約2万7千件が登録されており、2009年のサービス開始以来、約85万件がダウンロードされています。

## 空間を提供しています

個人で利用する閲覧席はもちろんのこと、グループでの学習が可能な空間も用意しています。

中央図書館では、2010年4月にラーニング・コモンズ「KULIC-α」を設置しました。これは、コラボスタジオ・ブックラウンジ・インフォスクエアで構成された、新しい形の学習支援サービスです。ラーニング・コモンズとは、個人による知識の「習得」から、共同作業による知識の「創造」をめざし

料の貸借や複写サービスは、その代例です。このサービスには郵送料などの実費が必要ですが、本学では、石川県立図書館などと協力し、県内図書館資料の無償受取サービスを提供しています。さらに、金沢市立図書館の利用券の共有化も現在、検討中です。

2012年6月には、名古屋大学・静岡大学との間で「三大学連携事業に関する協定」を締結しました。本学では重点課題である「留学生支援」の一環として、留学生にアンケートを実施し、その結果をもとに説明会や選書を行いました。今後は、三大学の資源を有効に活用し、効果的な学習支援サービスを協働して行っています。

「2011年度金沢大学学生生活実態調査」において、附属図書館は利用率や満足度で高評価を得ましたが、これからもさまざまな形で努力していきます。

## 図書館学生ボランティア「とぼら」メンバー募集中!

太田 智さん  
(機械工学類2年・  
図書館学生ボランティア「とぼら」メンバー)

世界的に有名な理論物理学者とその娘が共作したこの本は、宇宙の魅力にあふれています。コラムや美しい写真を眺めているだけでも楽しいです。科学に基づいた宇宙の描写は物語に臨場感を与えています。また、科学者のわくわくした気持ちも伝わってきて、やっぱり宇宙工学・物理って面白いと思いました。

## 金大生が紹介! おすすめの1冊

『宇宙への秘密の鍵』  
(ルーシー&スティーヴン・ホーキング作、  
さくまゆみ訳 岩崎書店 2008年)



## 開館時間

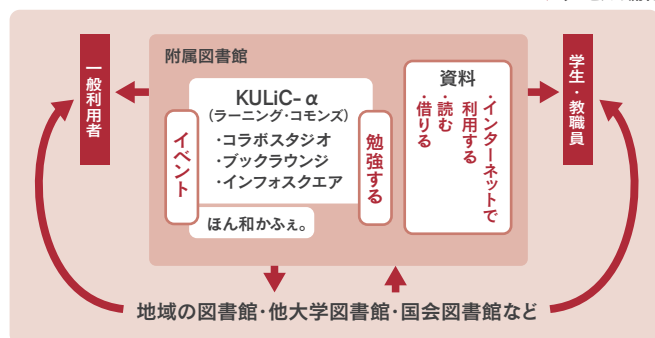
- 中央図書館(角間キャンパス)  
平日/8:45~22:00 土日祝/9:00~17:00
- 自然科学系図書館(角間キャンパス)  
平日/8:45~22:00 土/10:00~17:00
- 医学図書館(宝町・鶴間キャンパス)  
平日/8:30~22:00 土/10:00~16:00
- 保健学類図書室  
平日/8:45~22:00 土/10:00~17:00

閉館日については、ホームページなどでご確認ください。

金沢大学 図書館

## 附属図書館のサービス

→サービスの流れ

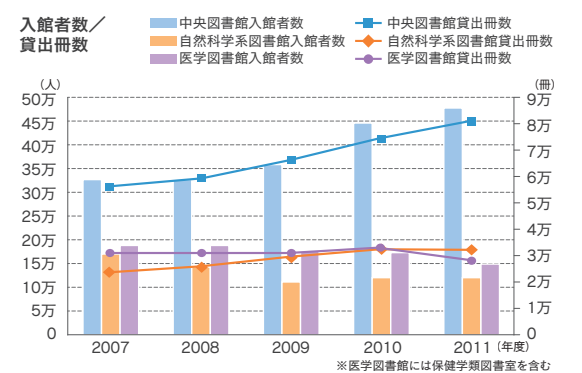


まだまだたくさんある図書館の取り組みについては、図書館ホームページや図書館報「こだま」などで随時紹介しています。

## 相互連携・協力でサービスを強化しています

図書館では昔から、相互協力という考え方があり、図書館間での資

## 入館者数／貸出冊数





# 金沢大学創基150年 次の150年に向けて

2012年、金沢大学は淵源である加賀藩三種痘所の設置から数えて150年の節目を迎えました。記念事業について創基150年記念事業準備委員会委員長の柴田正良附属図書館長に振り返っていただきました。

## アイデンティティを探し出す

創基150年記念事業のなかで印象深かったのは、2011年に行った「アジア5大学学長フォーラム in 金沢」です。これは中村信一学長から示された3つの事業「彦三種痘所の記念碑建立」「150年史の刊行」「記念式典の挙行」以外に準備委員会が発案したものです。

記念事業では、本学関係者がさまざまな場面で「自分たちの創基150年」というアイデンティティ

を探し出すことが目標でした。具体的には、全ての本学関係者に事業に関与してもらうことでした。その観点からすると、フォーラムに関わったスタッフは、それぞれのポジションで創意工夫し、協力してくれたと思います。これをきっかけに大学内での連携が深まったように感じましたし、事務的なことも含めて、大学が国際化に向かうために必要なさまざまな事柄を経験できたことは大きな収穫でした。

## 「小さなもの」の結集

事業を始めるにあたってどれだけ皆さんのなかに創基150年が行き渡るかを考えました。めざしたのは、学生が大部分を担っていく内容です。自主企画や講演会・シンポジウムシリーズでは、多くの学生に参加を募り、創基150年を知ってもらうきっかけになりました。

やがて私には、この事業の真の意義が「大きなもの」の誇示にあるのではなく「小さなもの」の結集にあるように思えてきました。大きなイベントより、数々の自主企画や全80回を超す講演会・シンポジウムシ

リーズの方がある意味で貴重であり、華々しいパフォーマンスよりも、それぞれの持ち場で重ねられた準備の一つひとつが主役であったのではないかと思っています。

## 過去を評価し、これからに生かす

記念事業では、大学史を専門とする研究者の講演を聴く機会があり、「大学史を描く」ということは、過去における取り組みを自己評価し、大学の位置を確認することである」という話を聞く経験をしました。

記念事業に求められるのは、「金沢大学」というブランドを織り上げている過去の歴史を評価し、現在の金沢大学らしさを生かした、個性ある強い大学をめざす足がかりとすること。この事業はそのための、教職員と学生が帰属感や一体感を認識する機会であったのだと考えます。

## キーコンセプトを旗印に

記念事業は3つのキーコンセプト《先魁》《共存》《創造》のもとで行いました。キーコンセプトの意味は、《先魁》としての優れた人材養



石碑「金沢大学発祥の地」の建立を祝う関係者

成であり、弱者や少数者を含めたすべての命が豊かに《共存》できる世界の構築であり、未来における先端的な研究・医療の《創造》です。事業をとらえて、金沢大学の特徴と、これから展開する方向性を託せる本学らしいキーコンセプトだったと思います。今後、バランスや力点の置き方によって、大学がどのような位置を実現していくかが決まってくるのではないでしょうか、コンセプトとして

は具体的に何かみやすいものとして示すことができました。金沢大学のイメージ向上や宣伝力強化という点では、創基150年事業は不十分ではありましたが、金沢大学が何であるかは誰にとってもすでに与えられたものではなく、常に創り上げていくべきものだと考えます。今回のキーコンセプトが、今後も我々の受け継いでいく旗印になればと期待します。



## 創基150年記念ワイン「燦燈」



学生ボランティア〈グループ150〉が企画したもので、2010年10月に学生らが収穫したブドウを使用しています。また、ワインの名称は中村信一学長が金沢大学校歌（室生犀星 作詞）の一節から命名しました。12年11月末から、創基150年にちなみ150本限定で販売されています。

## 主な創基150年記念事業

- 2009 年度
- 創基150年リーフレット作成
  - 記念シンボルマーク決定
  - 「講演会・シンポジウム」シリーズスタート
  - 自主企画募集開始



- 2010 年度
- 超未来型研究テーマ募集開始
  - 創基150年記念学生ボランティア〈グループ150〉団結式
  - 創基150年記念ワインづくり
  - 石碑「金沢大学誕生の地」建立



金沢城公園石川門付近

- 2011 年度
- 「超未来型研究テーマ」研究成果発表会
  - 石碑「金沢大学発祥の地」建立
  - 「アジア5大学学長フォーラムin金沢」開催
  - 「アジア学生フォーラムin金沢」開催
  - 金沢大学オリジナルワイン「GRATITUDE」発売



金沢彦三郵便局前

## 創基150年

- 2012 年度
- 創基150年記念式典挙行



- 金沢大学基金「創基150年記念留学生支援キャンペーン寄附募集」開始
- 「金沢大学創基150年史」刊行
- ラジオ番組「金沢大学 Radio Campus」スタート
- 金沢大学資料館紀要 創基150年記念別冊「金沢大学の淵源」刊行
- 創基150年記念ワイン「燦燈」完成
- 「金沢大学創基150年史英語版」刊行
- 自主企画「校歌CD」完成
- 創基150年記念植樹





卒業学部・学域を超え、各地で交流が進む

## 金沢大学学友会

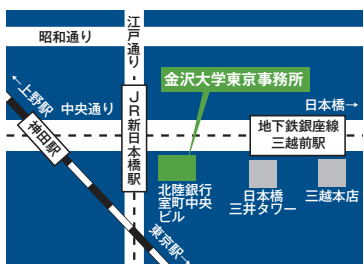
東京日本橋にある金沢大学東京事務所を  
中心に広がる首都圏の同窓会と卒業生の  
活動について紹介します。

### 活動報告 2012.11 ~ 2013.2

金沢大学東京事務所は、首都圏における情報発信・収集の拠点であるとともに、同窓会・卒業生の交流の場です。東京地区同窓会合同同窓会、首都圏の基幹同窓会、北の都会月例会などの事務局として、また創業懇談会など卒業生が自主的な研究会を開催する場所として、利用されています。

さらに、卒業生10名が「東京事務所運営支援ボランティア」として、就職活動で上京する学生の支援や各種審議会の傍聴・資料収集など、多彩な活動を展開しています。

#### 金沢大学東京事務所



東京都中央区日本橋室町3-2-10  
室町中央ビル1階  
TEL (03) 5202-4522



首都圏での就活を支える卒業生

#### 「学友支援ニュース・レター」 発信中！

電子メールで配信しています。ご希望の方は  
ご連絡ください。

新たな同窓会結成などの情報がありましたら、  
ご一報願います。

#### 金沢大学学友支援室

〒920-1192 石川県金沢市角間町  
TEL (076) 264-5081 FAX (076) 234-4015  
E-mail: gakyuu@adm.kanazawa-u.ac.jp  
http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\_gakyuu/

#### 基幹同窓会支部総会等

【理学部同窓会連絡会】  
11/21 化学科・生物学科・地学科第15回生同級会  
【薬学同窓会】  
12/1 新潟 2/9 関西  
【金沢工業会】  
11/17 長野 11/17 石川 11/17 中国 12/1 福島

金沢大学ボランティアさぽーとステーション  
代表 末永裕美さん(地域創造学類2年)  
金沢大学基金の支援を受け、この1年間をとおして岩手県陸前高田市への継続的なボランティア派遣を行うことができました。

参加した学生からは、「ボランティアに参加したいと思ってもお金や時間がかかる。大学でこういった資金を用意していただいて本当に感謝している」「現地の方と交流し、18回の派遣の積み重ねの効果をととても感じた。心の傷を少しでも癒せるのは、人の力だと思った。本当に参加してよかった」といった声が寄せられました。

これからの被災地の皆さまに寄り添い、また地元の皆さまにも愛されるような団体をめざしていきます。

## 金沢大学基金

学生を応援し、教育研究活動を支え、  
地域社会に貢献する

#### 寄附者別一覧 (2013年1月末日現在)

区分	延べ件数	金額(円)
学内	学長・理事	55 6,860,000
	教員	163 7,423,000
	事務・技術職員	175 10,927,500
	在学生	28 257,000
	小計	421 25,467,500
学外	退職教員	71 25,205,000
	退職事務・技術職員	211 4,033,000
	卒業生	2,379 39,688,860
	学生の保護者	320 4,667,000
	法人等	324 74,423,077
	その他(一般)	35 554,500
小計		3,340 148,571,437
合 計		3,761 174,038,937

※ 利息は「法人等」に含む。

#### 「基金ニュース」発信中！

基金の受入状況やトピックス等を掲載した「基金ニュース」を毎月発行しています。電子メールで配信しています。ご希望の方は  
ご連絡ください。

#### 金沢大学基金室

〒920-1192 石川県金沢市角間町  
TEL (076) 264-5075 FAX (076) 234-4015  
E-mail: kikin@adm.kanazawa-u.ac.jp  
http://www.kikin.kanazawa-u.ac.jp/kikin/



現地での活動の様子

#### ボランティア派遣時の主なスケジュール

曜日	時間	内容
金 土	22:00	金沢出発
	8:00	陸前高田到着
	10:00	屋外での作業ボランティア開始
	15:00	終了
	19:00	宿到着
	20:00	ミーティング
	22:00	就寝
日	9:00	仮設住宅でのボランティア開始
	12:00	終了
	12:30	陸前高田出発
	23:00	金沢到着

2012年度は中学校校庭予定地のがれき拾いや、側溝の泥出しが主でした。  
2011年度からの足湯を継続しつつ、5月にはよさこい演舞&バーベキュー大会、8月に盆踊り大会、10月に豚汁づくりも行いました。

東日本大震災の被災地で活動している本学学生  
ボランティア団体から、経済支援への感謝の言葉が届きました。

## 音色に乗せて広がる交流 マンドリンクラブ



#### マンドリンクラブの活躍はここで！

- 富山大・金沢大合同演奏会  
日程：2013年6月1日(土) 場所：金沢市文化ホール
- 定期演奏会  
日程：2013年11月30日(土) 場所：金沢市文化ホール

http://www.mandolin.org/KUMC/

仲間と過ごす時間は、  
未来へ続くネットワーク。

金沢大学学生支援サイト サークル活動  
http://ghp.adm.kanazawa-u.ac.jp/archives/12.html



訪れた国の子どもたちとの交流

医療系サークルKUREの部員数は現在140人。主にfield trip(以下FT)・ぬいぐるみ病院・院内学級・地域医療の4部門に分かれ、部員は興味のある活動に自由に参加している。

FTは途上国を訪れ、医療の現状やNGO団体の活動を実際に見て、知識や幅広い視点を身につける活動だ。訪問先は、プレゼンをして投票で決めている。費用は自費だが参加希望者は多い。フィリピンを訪れた部員の石亀春奈さん(保健学類3年)は、木製の聴診器を用いた出産に立ち会うなどの貴重な体験をした。「衛生面では恵まれている穏やかな雰囲気がとても印象的でした」と目を輝かせる。

## 医療の現状をとことん探求 医療系サークルKURE



医療系サークルKUREの活躍はここで！  
http://kanazawakure.okoshi-yasu.net/



## 2012 October 10月

- 10/1 初の職員採用内定式を実施
- 10/13 第2回ストリートキャンパス in タテマチを開催  
 学生プロジェクトチームが市内商店街と県酒蔵組合と連携し、コンサートなどで街なかに盛り上げました。



- 10/16 学長と記者との懇談会を開催

- 10/20 能登「里山里海マイスター」育成プログラム開講式・第一期生入講式を挙行

- 10/28 アメリカンフットボール部が北陸秋季リーグで19連覇達成

- 11/10 第6回ホームカミングデイを開催  
 P18に関連記事



- 11/10 初の留学生ホームカミングデイに国内外から105名が参加

- 11/10 医薬保健学総合研究科と医薬保健研究域が高安賞創設10周年・白井国際医学奨学金創設5周年記念シンポジウムを開催

- 11/10 大学生のための読書講座を開催

- 11/16 女性研究者支援シンポジウムを開催

- 11/17 北陸4大学連携まちなかセミナーを開催

- 石川会場では「毎日の暮らしの中で健康を創ろう」をテーマに3つの講演がありました。

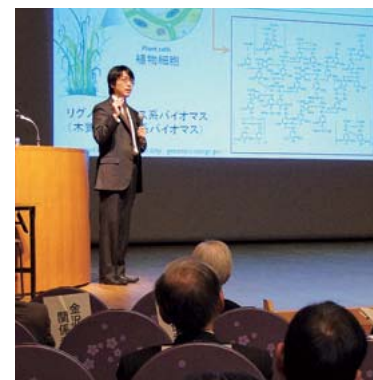
- 10/30 角間キャンパス屋外緑化2012を実施



## November 11月

- 11/1 第5回未来開拓研究公開シンポジウムを開催

- 「金沢大学150年 過去から現在、そして未来へ」をテーマに、本学の歴史と、これまで蓄えてきた知の上に開花した今熱い研究を紹介しました。



- 11/17 がん進展制御研究所ががんシンポジウム「がん研究の現在・未来」を開催  
 高校生ら約270名が熱心に聞き入りました。

- 11/27 角間キャンパス防災訓練を実施



## December 12月

- 12/1・2 文理系総合業界・企業研究会（学内合同企業説明会）を開催

- 1月12日から14日にも開催し、合わせて360社、学生延べ約3千人が参加しました。



## 文化・体験の秋

- 11/2-4 第49回金大祭



- 11/3 理工学域「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」展示や実験など、子どもから大人まで楽しめる40以上の企画を行いました。



- 12/3 北陸先端科学技術大学院大学との第12回研究交流会を開催

- 12/6 脳・肝インターフェースメデイシン研究センターが第3回シンポジウムを開催

- 12/11 2012留学生懇談会を開催



- 12/13 環日本海地域環境研究センターが設立10周年記念国際シンポジウムを開催

- 12/28 附属病院に夜間保育室「きらぼし」を設置  
 医師や看護師らの夜間勤務に対する育児支援の充実を図っています。

## 2013 January 1月

- 1/8 新春もちつき大会を開催

- 学生が地域と大学の発展を祈念し、地域の方と協力して主催しました。



- 1/14-16 国際世界農業遺産セミナーを開催



- 1/22-23 派遣留学報告会を開催  
 P7に関連記事

- 1/27 タウンミーティング in 野々市を開催

- 11/3-4 医学展2012  
 解剖体験、病院見学などに昨年を上回る約5千700人が来場しました。





# EVENT CALENDAR イベントカレンダー

お気軽に  
ご参加ください

★マークはサークルのイベント。 ( ) は開催場所です。  
※マークは金沢大学サテライト・プラザで開催します。  
特に明記がないものは金沢大学キャンパスで開催します。

3月

- 2・3 書道部書展 (アートシアター石川) ★
- 5 附属高等学校卒業式
- 7 附属幼稚園修了式
- 8 前期日程 合格発表
- 8 附属特別支援学校卒業式
- 9 宝生会能楽発表会 (石川県立能楽堂) ★
- 9 附属中学校卒業式
- 12 一般入試 後期日程
- 13 附属小学校卒業式
- 17 ミニ講演「植物図描画の世界～画家は何を考えた  
描いているのか～」
- 22 後期日程 合格発表
- 22 学位記・修了証書授与式 (いしかわ総合スポーツセンター)



**学位記・修了証書  
授与式**  
日時／  
3月22日(金) 開式10:00  
場所／  
いしかわ総合スポーツセンター  
(金沢市稚日野町北222番地)

4月

- 7 入学宣誓式 (いしかわ総合スポーツセンター)



**入学宣誓式**  
日時／  
4月7日(日) 開式10:00  
場所／  
いしかわ総合スポーツセンター  
(金沢市稚日野町北222番地)

- 8 履修ガイダンス
- 8 附属小学校・中学校・高等学校・特別支援学校入学式
- 9 オリエンテーション
- 10 前期授業開始
- 10 附属幼稚園入園式

5月

- 下旬 附属中学校研究発表会

6月

- 1 マンドリンクラブ富山大・金沢大合同演奏会  
(金沢市文化ホール) ★
- 15 吹奏楽団サマーコンサート (金沢市文化ホール) ★

7月

- 6 フィルハーモニー管弦楽団サマーコンサート (金沢歌劇座) ★

8月

- 8・9 オープンキャンパス

## KANAZAWA UNIVERSITY OPEN CAMPUS 2013



日時／  
8月8日(木)・9日(金)  
午前の部／  
受付 9:30 / 開始 10:00  
午後の部／  
受付 13:00 / 開始 13:30

- 14-16 夏季一斉休業

## 公開講座

地域の皆さまの生涯学習をお手伝いいたします。

- 4/27 漢方の不思議を解く！ Part 6：浴湯料に使用される薬草
- 5/12 城と歴史を活かしたまちづくり \*
- 5/17-9/13 漢方薬の使い方 ～病気にも未病にも～ \*
- 5/18-6/15 がん研究の最前線 \*
- 6/5-7/3 日本の国語教科書のなかの外国文学 \*
- 6/8-12/14 音楽科教員のための伴奏編曲講座
- 6/21-7/19 文学にみる食と健康の世界 \*
- 6/22-10/19 子どもにとっての親の役割を考える
- 6/29-7/6 高校生から分かる法学・政治学の諸問題(第4弾) \*
- 7/6-13 コードネームを使った簡単なピアノ伴奏講座 初級コース
- 8/9 調理の科学 \*
- 8/26-27 聴覚障害児を指導する教員のための手話講座
- 8/31 ロコモティブ・シンドロームを予防し転倒しない  
身体をつくる
- 9/28-10/5 石川のきのこ学習会
- 10/12 イスラム世界の歴史と文化 ーアラビア半島と  
エジプトの遺跡が伝える東西文明の海の交流ー \*
- 10/12-11/9 健康維持・増進に役立つ“まちなか保健室”活用術
- 11/7-21 広報を構成する 広報力を高める \*
- 11/20-27 判例から考える学校における事故 \*
- 2/17-19 薬局見学・体験ツアー

問い合わせ先  
金沢大学地域連携推進センター  
TEL (076)264-5272・5273 FAX (076)234-4045  
E-mail : kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp  
http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/kaiho\_c/kouza.htm

# DATA NOTE

## 交流協定

2012年  
10月 理工工域が台湾・国立台北科技大学工  
程学院と部局間交流協定を締結

インドネシア・ガジャマダ大学と大学  
間交流協定を締結

12月 台湾・輔仁大学と大学間交流協定を締  
結

2013年  
1月 韓国・漢陽大学校と大学間交流協定を  
締結

## その他連携・協定

2012年  
12月 石川県立大学と大学間交流に関する包  
括協定を締結



松野隆一石川県立大学学長(左)と中村信一学長(右)

## 受賞

2012年  
11月 平成24年秋の叙勲  
瑞宝重光章  
・遠藤章 客員教授  
瑞宝小綬章(文部行政事務功労)  
・中村厚生 元事務局長  
瑞宝双光章(保健衛生功労)  
・水島隆 元診療放射線技師長  
瑞宝単光章(看護業務功労)  
・龍口さだ子 元看護師長

平成24年度医学教育等関係業務功労者  
表彰  
・齊川邦和 医薬保健研究域技術専門職員  
・堀田知子 附属病院臨床検査技師

附属中学校の松原敏治教頭(副校長)  
が平成24年度教育者表彰を受賞

がん進展制御研究所の大島正伸教授が  
平成24年度科研費審査委員表彰を受賞



受賞した大島教授(右)

南福利食堂が石川県の平成24年度食品  
衛生功労者・食品衛生優良施設表彰を受  
賞

12月

環日本海域環境研究センターの柏谷健二  
教授が、日本人初となるモンゴル科学  
アカデミー「フビライ・ハン賞」を受  
賞



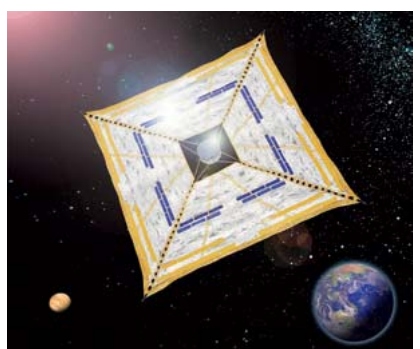
## 研究・教育実績

2012年

12月 医薬保健研究域医学系の眞俊成准教  
授、金子周一教授らの研究グループが  
米国糖尿病学会誌「Diabetes」に論文  
掲載

肥満状態の肝臓を解析し、品質不良タン  
パクを分解する機能の異常が、インスリ  
ン抵抗性などの原因となることを証明し  
ました。

理工研究域数物科学系の米徳大輔准教  
授、村上敏夫教授らと大阪大学、東京  
大学の研究グループが米国物理学会誌



検出器を載せた宇宙ヨット「イカロス」  
(画像提供：JAXA)

「Physical Review Letters」に論文掲載  
巨大な質量を持つ星が爆発するときに起  
こるガンマ線バースト現象の光の偏りを  
高い精度で検出し、それが数十億光年の  
距離を経ても回転しないことを確認しま  
した。

2013年  
1月 子どものこころの発達研究センターの  
東田陽博特任教授らの研究グループが  
英国科学誌「Nature Communications」  
に論文掲載  
養育行動の観察をとおし、マウスのレベ  
ルでコミュニケーションを研究する方  
法を発見しました。

## 産学連携実績

文部科学省調査  
平成23年度大学等における産学連携等  
の実施について  
・民間企業との共同研究実施件数 18位  
・民間企業との共同研究に伴う研究費  
受入額 29位  
・特許権実施等件数(外国分含む) 12位  
・特許権実施等収入(外国分含む) 15位





アカサス インターフェイス

アカサスインターフェイス(連絡橋)  
(角間キャンパス)  
校章の「アカサス」と全学交流の場の願いを込めた  
「インターフェイス」を組み合わせて名付けられました。

医学部創立百五十周年記念モニュメント  
(宝町・鶴間キャンパス)  
医学部の前身である金沢医学館の第一期生。



金沢大学標石(角間キャンパス)  
47トンの戸室石で作られた大学標石。



ぶらり  
キャンパス  
めぐり

金大生が  
記念撮影スポットを  
紹介します!

## Acanthusとは

古代ギリシャ・ローマに由来する植物で、和名を葉薊(ハアザミ)という。金沢大学校章のモチーフとなっていることから、キャンパス内施設に名称が使われるなど、長年にわたり学生や教職員に親しまれている。

## [表紙写真] アカデミックホール(角間キャンパス)

自然科学本館正面玄関から入ってすぐにある広大な吹き抜けスペース。講義棟や研究棟へ向かう大階段が続きます。モデルは本学学生と留学生の皆さん。

金沢大学の最新情報は  
金沢大学ホームページからご覧いただけます。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/>



K-Dictionary  
金沢大学の魅力を  
たくさんのキーワード  
から紹介します。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/k-dictionary/mobile/>



Mobile Site  
携帯サイトはこちら!

<http://daigaku.jp/kanazawa-u/>

